



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

予選レポート

2018/5/12 Rd-2 AUTOPOLIS

天候：晴れ 気温：18°C 出走台数：19台

2スペックのタイヤで争われることになる今シーズン、高低差が大きく中高速コーナーが多いオートポリスで、ソフトタイヤのパフォーマンスはどのくらい保つか？ 注目のノックアウト予選が開始された。

ノックアウト第1予選、DOCOMO TEAM DANDELION RACINGの2台は新品のミディアムタイヤで車両と路面コンディションを確認。 残り4分でアタックへ。野尻選手は他を寄せ付けないタイムで第1、第2セクターのタイムを削るが、第3セクターでスロー走行車両に引っかかりタイムロス、5番手に。朝のフリー走行でコースアウトしテスト機会を失った松下選手は、セットアップを確認しながらも4番手で共に第2予選進出。

続く第2予選、ここからはソフトコンパウンドタイヤを使用することになる。両選手は状況変化に伴うマシンバランス修正を行い、残り4分でコースイン。野尻選手は、またもやスロー走行車両に引っかかり8番手。松下選手は4番手で、揃って第3予選に進んだ。

第3予選、先にコースインした松下選手は、アグレッシブな走りを見せ暫定トップに立つが、やや攻めすぎたか3位に。野尻選手は慎重にタイヤをウォームアップしアタックラップに入り、コースレコードの暫定首位。しかし平川選手に0.1秒差をつけられ2位で予選を終えた。ただ、平川選手は前回開幕戦鈴鹿、決勝での接触のペナルティとして決勝のスタートティンググリッドは3グリッド降格となり、明日の決勝スタートグリッドは、野尻選手1位、松下選手2位の、フロントロウからワンツースタートとなる。

5：野尻選手 予選2位（第1予選5位 第2予選8位 第3予選2位）HONDA勢1位
走り始めの感触は決して良くは無くて、第1予選、第2予選とタイミング悪くトラフィックに引っかかり、第3予選に行けないので心配もしましたが、第3予選ではセットアップも良く昨年に続いてコースレコード更新できたことは、チームの純粋な速さの証明としてとてもうれしいです。でもやはりポールは取りたかった。

明日の決勝は雨の予報ですが、守りに入ることなくトップチェックをを目指します。

6：松下選手 予選3位（第1予選4位 第2予選4位 第3予選3位）HONDA勢2位
フリー走行でコースアウトしたため、感触を探りながらの予選でした。チームはクラッシュしたマシンを完璧に修復してくれて、感触良く、手ごたえを持って臨んだ第3予選でしたが、気持ちが前に行き過ぎたのか攻めすぎてロスした部分もありますね。
明日の雨のレースは、自分とチームの総合力でしっかりと結果を残します。